



◆ 顧問・関与先様各位 「ろーどニュース」10月号を配信いたします。今月もよろしくお願い申し上げます。

### 講座レポート/キャリアドライブ 国家資格キャリアコンサルタント養成講座

キャリアドライブ様のパートナーとして当事務所が事務局を務める『国家資格キャリアコンサルタント養成講座 静岡クラス』が8月30日（日）からスタートしました。本クラスは対面式からオンラインに変更しての初チャレンジとなりましたが、受講生の皆様も徐々に環境に慣れ、学習は順調に進んでいると感じています。

本講座は国家資格キャリアコンサルタント試験の受験資格の1つである厚生労働省指定講習に認定されており、150時間以上の学習を行うことが修了要件になっております。従って、修了のためには、週に一度の講座受講と、講座の間のホームワークに取り組まなくてはなりません。受講生の皆様は社会人ですので、学ぶ時間を確保するために、ご家族や会社等の協力を得ながら、一生懸命工夫されています。

社会人になってから学び直すことを「リカレント教育」と呼びます。日本は欧米諸国と比較し、学び直しの機会は非常に少ないのが現状です。これからの時代は変化が激しくなり、数年前まで通用したスキルや技術が通用しなくなり、アップデートする機会が必要になります。そして何より、人生100年時代となり、働く期間、社会に貢献する期間が延びるのは間違いありません。従って、私はこの「リカレント教育」の重要性は益々高まってくると確信しており、効果的な学び直しの場の創出に貢献できないかと、日々、考えを巡らせています。

企業や地域に寄り添い信頼関係を構築し、適確なニーズを把握し、学び直しの機会をコーディネートする。その仕事を通して個人の成長を支援することはキャリアの専門家であるキャリアコンサルタントの重要な役割の1つであると思います。

来年4月には2回目の静岡クラスを開講予定です。興味がある方はお気軽にお問い合わせください。<https://career-drive.education/>



### ワークスタイル変革講座 受講者募集中！

菊川市市民協働センター様と協働し、ワークスタイル変革講座を企画しました。私が講師役として登壇させていただきます。会場参加はもちろんオンライン参加もできます。興味がある方は以下のリンクよりお申込み・お問い合わせください。

<https://www.kikucen.net/event>

#### ● 講座タイトル

コロナ禍におけるワークスタイル変革講座  
ー今こそ自分らしい生き方を求めてみませんかー

【1日目講座 10/13（火）19:00-21:00】

- ・ 未来の日本・世界の姿
- ・ “幸せ”について考える
- ・ 国が目指す方向性を捉える
- ・ 求められる自律型人材について

【2日目講座 10/27（火）19:00-21:00】

- ・ 今こそ自分を变える好機！
- ・ 変えられるものにフォーカスする
- ・ 有効な時間の使い方（時間は命そのもの）
- ・ 時間、お金の使い方を考える

### 【満員御礼】受付終了のお知らせ

“これからのマネージャー養成講座”ですが、定員に達したため募集を終了とさせていただきます。たくさんのお問合せを頂きましたことに、深く感謝申し上げます。

同じ地域でマネージャー業務を担う者同士が繋がり、管理力を継続的に磨き合うことができる場をつくることを目的に本講座の開講を決意しました。信頼できるパートナーの皆様の力をお借りし、何とか講座を企画し、受講者定員も満たすことができました。



お忙しい中、受講頂くマネージャー層の皆様、送り出して頂いた経営者の皆様のご期待に応えられるよう、精一杯の準備をして10月16日の開講を迎えたと思います。

新しいチャレンジ機会を頂けた事に心より感謝致します。詳しい内容をお知りになりたい方は、ぜひこちらをご覧ください。

<https://office-road.jp/news/2285/>



## 学びのシェア/フィロソフィ勉強会

月に1度フィロソフィ勉強会に参加しています。フィロソフィ勉強会は、稲盛和夫氏の半世紀に渡る経営者、人としての実践から学ぶ勉強会で、長年、盛和塾で稲盛塾長のもとで学ばれた会計士の村田先生に教えて頂いています。

稲盛氏の経営哲学の根っこにあるのは「因果応報」の考え方だと理解しています。自分が蒔いた種（因）が果実（結果）になる。従って、種を蒔かなければ結果は生まれるわけがなく、蒔いた種の通りにしか結果は生まれません。今の自分は過去に自分が蒔いた種により出来た果実である。そして、10年後の自分は、今蒔いている種の通りの自分になるということです。改めて、日々の一つひとつの言動が未来の自分を創っていることを自覚します。

9月の勉強会では、その種蒔きに繋がるアドバイスとして、村田先生から物事の理解には、知識、見識、胆識という3段階のレベルがあることを教わりました。

- 知識 — 知っている。聞いたことがある。
- 見識 — 理解している。実践できる（つもり）。
- 胆識 — いつも実践できる。いつも結果がでる。

経営者はたまたま実践できて成功しても意味がない。毎回実践できるレベルにまで引き上げ、継続的に結果が出るようにすることが重要である。また、経営者とは会社の代表者だけを指すのではなく、一人ひとりが自己経営、家庭経営、仕事（事業）経営をしている。経営方法は多種多様で、経営方法を選択するのは自由です。しかし、歴史を振り返ると、高い確率で幸せになれる正しい経営方法が存在する。それは「経営の原点12ヶ条」を胆識のレベルにまで引き上げること、これが稲盛塾長の教えです。

### 【経営の原点12ヶ条】

1. 事業の目的、意義を明確にする  
公明正大で大義名分の高い目的を立てる
2. 具体的な目標を立てる  
立てた目標は常に社員と共有する
3. 強烈な願望を心に抱く  
目標達成のためには潜在意識に透徹するほどの強く持続した願望をもつ
4. 誰にも負けない努力をする  
地道な仕事を一步一步、堅実にたゆまぬ努力を
5. 売上を最大に、経費は最小に、時間は最短に  
入るを量って、出づるを制する  
利益を追うのではない、利益は後からついてくる
6. 値決めは経営  
値決めはトップの仕事、お客様も喜び自分も儲かるポイントは一点
7. 経営は強い意志で決まる  
岩をも穿つ強い意志が必要
8. 燃える闘魂  
いかなる格闘技にもまさる激しい闘争心が必要
9. 勇気をもって事に当る  
卑怯な振る舞いがあってはならない
10. 常に創造的な仕事を行う  
今日より明日、明日よりあさってと、常に改良改善を絶え間なく続ける  
創意工夫を重ねる
11. 思いやりの心で誠実に  
商いには相手がある、相手を含めてハッピーであること、皆が喜ぶこと
12. 常に明るく前向きで、夢と希望を抱いて素直な心で経営する

稲盛和夫

## 静岡県最低静岡県最低賃金を改正なし

静岡県最低賃金額はの改正は行われず（発効日令和元年10月4日）、現行通り時間額885円となりました。

静岡県内で事業を営む又は静岡県内の事業場に労働者を派遣する使用者は、使用する労働者に対し、時間額885円以上の賃金を支払わなければなりません。改めてご確認ください。

### 【参考：静岡県最低賃金額及び前年引上げ率、引上げ額の推移】

|         | 27年度  | 28年度  | 29年度  | 30年度  | 令和<br>元年度 | 令和<br>2年度 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-----------|-----------|
| 最低賃金額   | 783円  | 807円  | 832円  | 858円  | 885円      | 885円      |
| 対前年引上げ率 | 2.35% | 3.07% | 3.10% | 3.13% | 3.15%     | -         |
| 対前年引上げ額 | 18円   | 24円   | 25円   | 26円   | 27円       | -         |

## 雇用調整助成金 特例措置延長

令和2年9月末までとされていた雇用調整助成金の**特例措置期間が令和2年12月末まで延長**となりました。

### 【特例措置の代表的なもの】

- ・生産性要件、1か月5%以上減少
  - ・雇用保険者以外の申請が可能（緊急雇用安定助成金）
  - ・助成率4/5（中小）、解雇しない場合は10/10
  - ・計画届の提出が不要等、申請手続きの簡素化
- ※詳しくは以下のリンクで御確認ください。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/pageL07.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07.html)

夏場になり売上が減少し、初めて雇用調整を検討している会社様も現れています。当事務所ではこの半年間様々なケースの申請支援を行ってきました。お気軽にご相談ください。

## スポーツとの付き合い方を変える/ろーどブログ

顧問先企業に内定が決定している学生が所属する常葉大学サッカー一部の試合を、顧問先の社長と観戦しました。最近、私がサッカー一部出身ということもあり、サッカー経験者の就職相談を受けることが多いです。相談者のお話を伺う中で、正直に「勿体ない」と感じる事があります。私はスポーツを以下のように捉えています。

- ①学生時代  
心、体、頭を鍛え、人として成長するために活用するもの
- ②社会人  
自らの人生を豊かにするために活用するもの

従って、プロ選手は例外として、一般社会人にとってサッカーは②であり、自らの人生を豊かにするために、年齢や仕事の状況に応じて、自分に合った付き合い方に絶えず変化させていかななくてはなりません。監督やコーチに頼るのではなく、セルフマネジメントが必要になります。

私達大人は、若い世代のスポーツ経験者に、この点をしっかりと教えてあげるべきだと感じています。チームには目的・目標があります。学生時代は訓練ですから、そこに向けて全力で取り組もう！で良いのですが、社会人は違います。チームの目的・目標の前に、自分の人生の目的・目標を考えることが大切。スポーツはあくまでそれを実現するための手段であり、必ずしもチームの目的・目標の達成が、自分の人生の目的・目標の達成とはならないことを理解しなくてはなりません。

スポーツを経験されてきた方は、人間的魅力のある方が多いです。その経験を生かし、家族を愛し、仕事を愛し、地域を愛し、社会に貢献できる人を一人でも増やしていけるよう、これからも丁寧にサポートしてまいります。

毎週日曜日にブログを更新しています。宜しければご覧ください！<https://office-road.jp/category/blog/>

